

企画提案書作成要領

次の各項目について作成すること。なお、様式は任意とする。

項 目	作成要領
1. 業務内容に関する提案 ①“ながおし”ブランドにおけるWeb・SNS・ECが連動したデジタルマーケティングによる長崎県産品の魅力発信に向けた企画提案内容	I. マーケティング戦略構築 ● 全体として「美食と絶景の街、長崎。」のコンセプトのもと、既存のトンマナを活かした世界観を表現すること。 ● 共通のブランドイメージ・ターゲットのもと、EC サイト・WEB サイト・SNS それぞれが連動した全体戦略設計を提案すること。 ● 特に、EC マーケティング戦略は EC モール内での集客を前提とした設計とするが、Web サイトや SNS を活用した効果的な誘導についても言及すること。 II. 公式 EC サイトの構築 ● 楽天市場や Yahoo!ショッピングに県公式 EC サイトを開設するにあたって、それぞれの EC モールに適した EC マーケティング戦略やデザイン構築について提案すること。 ● EC 販売額における KPI を達成できるような事業計画を立てること。 ● ターゲットに適した出品商品選定基準や方向性について提案すること。 III. EC マーケティングの実施 ● EC モール内で集客を目的としたターゲティング広告について企画提案すること。 ● 商戦期に応じて、県公式 EC サイトの認知が高まるようなキャンペーンを提案すること。 ● プロモーションの実施においては各 EC サイトの訪問者(UU)数の合計が 170,000 人以上を目標とし、年間シミュレーション値について提案すること。 ● ターゲティング広告やキャンペーン実施においては、企画する媒体に応じた KPI を設定し提案すること。

項 目	作成要領
	<u>IV. Web サイトの運営</u> ● 現在のWebデザインを活かしながら、サイト訪問者(UU)数を最大化できるような企画を講じること。 ● ユーザーニーズに応じた企画として、各7地域的美食が巡れるようなモデルコース記事を新規開発し、提案すること。 ● Microsoft Clarity 等の分析データに基づき、より良い UI/UX 設計について提案すること。
	<u>V. SNS の運用</u> ● “ながおし”の世界観を活かしつつ、効果的にターゲットに届くようなデザイン設計及び投稿計画を提案すること。 ● SNS から EC サイトへの誘導を強化できるようなキャンペーンを企画すること。 ● キャンペーン企画においては、企画に応じた KPI を設定し提案すること。 ● EC サイト運用開始後は、投稿をみたターゲットがシームレスに購買へ移行できるよう、Instagram のショッップ機能を追加し、本機能を活用できるような投稿企画について提案すること。
	<u>VI. 長崎県産品応援店キャンペーンの実施</u> ● Web サイトや SNS をみた首都圏・関西圏を中心としたターゲットが、実際に長崎の食を体験できるような応援店や応援店『極』を活用したキャンペーンを企画し提案すること。 ● 応援店・応援店『極』を利用したターゲットが SNS に投稿したくなるような企画とし、SNS を中心としたデジタル上で“ながおし”ブランド全体が盛り上がるような仕組みが構築すること。 ● 応援店『極』における特別な企画が提案すること。 ● キャンペーン周知においては meta 広告等も活用しつつ、参加店舗の来店客にも訴求できるようなツール(ポスター・POP 等)について企画提案すること。 ● キャンペーン周知においては、媒体別に KPI を設定し提案すること。 ● 目標とする参加人数やターゲットの参加率が高くなるような賞品とその本数について提案すること。

項 目		作成要領
		<u>Ⅶ. Web/SNS マーケティングの実施</u> ● Web サイトへの訪問者数が 140,000 人以上とするために効果的な広告(媒体は問わない)を企画すること。 ● 広告は、ターゲットにブランドコンセプト『美食と絶景の街、長崎。』が適切に訴求できる内容とすること。 ● 広告を作成するにあたって、企画する媒体に応じた KPI(サイト訪問者等)を設定し提案を行うこと。 ● 広告の配信は、設定したターゲットに対し、広告効果(Web サイト訪問者数の増加、SNS のフォロワー増加など)が最大となることを目指し、本業務の事業効果の最大化を図るため最適と考えられる媒体(複数媒体の組み合わせも可)を選定の上、提案すること。 ● 広告配信やデジタルマーケティング実施に関する企画・仮説・検証は、過去の蓄積したデータも踏まえた提案とすること。
	②業務実施スケジュール	● 円滑な業務実施が可能なスケジュールとなっていること。
2. 業務実績		● 過去に実施した同種または類似の業務の実績について記載すること。 ● 過去の実績については、次の内容がわかるよう記載すること。 ・業務名 ・発注者 ・実施年月 ・契約金額 ・業務内容(活動内容、成果など)
3. 業務実施体制		● 責任者及び各担当者の役職・氏名、役割分担、それぞれの業務実施等がわかるよう作成すること。
4. 提案金額		● 総額に加え、経費内訳(「経費算定項目」参照)を示すこと。 ● 消費税及び地方消費税を含めた金額で作成すること。

※企画提案概要書様式のとおり、「1. 業務内容に関する提案」の「作成要領」欄の各項目に対応した提案書記載頁番号とその概略を作成し提案書と同時に提出すること。

※厳格に審査するため、企画提案書及び関係書類には、会社名など提案者が特定される情報は記載しないこと。